

朝霞地区4市共用火葬場設置検討事業を県として支援

補助メニュー: 広域連携によるスマート自治体転換等支援事業

朝霞地区4市共用火葬場設置検討事業(志木市)

【目的】
 公衆衛生その他公共の福祉の向上を図るため、広域による火葬場整備を検討する(朝霞市・志木市・和光市・新座市が合同で行う事業)
【概要】
 「朝霞地区4市共用火葬場設置検討に関する基本合意書」に基づき、火葬場設置の基本構想を策定などを行う。また、策定した基本構想に基づき、基本計画を策定するとともに、PFI導入可能性について調査を行う。

【火葬場設置に係る主な予定】

年度	実施項目
R5	基本構想 策定着手
R6	基本構想 策定完了
R7	基本計画
R8	PFI導入可能性調査
R9	公募準備
R10	公募選定
R11	基本設計
R12	実施設計
R13	工事着手
R14	工事・完成予定

今回申請 4年度総額 7,370万円

【朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想の策定等に向けた主な業務】

- 1 基本情報の整理に係る業務
 必要な火葬炉数の算定等 (R6 747万円)
- 2 環境アセスメントの実施 (R6 2,017万円)
- 3 候補地測量業務 (R6 1,320万円)
- 4 概算事業費の積算、整備スケジュールの検討
 住民説明会の実施、報告書の作成等(R6 682万円)

要望額: 2,300万円(総事業費: 4,766.1万円) 補助率: 1/2

アクセス道路下構造物対策検の検討事業にも県の補助金を交付

【目的】
 公衆衛生その他公共の福祉の向上を図るため、広域による火葬場整備を検討する(朝霞市・志木市・和光市・新座市が合同で行う事業)
【概要】
 「朝霞地区4市共用火葬場設置検討に関する基本合意書」に基づき、火葬場設置の基本構想を策定などを行う。また、策定した基本構想に基づき、基本計画を策定するとともに、PFI導入可能性について調査を行う。

今回申請 4年度総額 8,054万円

アクセス道路下構造物対策の検討(6月追加要望分) (R6 684万円)

【火葬場設置に係る主な予定】

年度	実施項目
R5	基本構想 策定着手
R6	基本構想 策定完了
R7	基本計画
R8	PFI導入可能性調査
R9	公募準備
R10	公募選定
R11	基本設計
R12	実施設計
R13	工事着手
R14	工事・完成予定

◎このアクセス道路下を通る浄化水路については、耐重量に制限があり、水資源機構から管路の補強を求められている。
 ◎朝霞市・和光市・新座市民の火葬場候補地へのアクセスに不便が生じる。
 朝霞市・和光市・新座市民の利用アクセスを向上させるため...
 当該アクセス道路の通行が不可欠であり、水資源機構から求められている補強が必要である。

国道254号和光富士見バイパス整備予定

新河岸川 至朝霞市、和光市、新座市

要望額: 340万円(申請事業費: 684万円) 補助率: 1/2 ※4月要望額: 2,300万円(総事業費: 4,766.1万円) 補助率: 1/2

市役所にて朝霞地区四市共用火葬場設置検討事業の今後について意見交換



四市火葬場設置には、朝霞市・和光市・新座市民の利用アクセスを向上させるため、新宮戸橋付近のアクセス道路下を通る浄化水路については、耐重量に制限があり、水資源機構から管路の補強を求められておりました。
 このままでは、朝霞市・和光市・新座市民の火葬場候補地へのアクセスに不便が生じるものの、当該アクセス道路の通行が不可欠なので、水資源機構から求められている補強が必要と志木市が判断し、道路下対策の検討に入るものを県も補助する事となりました。

高市早苗 経済安全保障担当大臣と意見交換



政府が保有する安全保障上重要な情報として指定された情報にアクセスする必要がある者に対し、信頼性を調査・確認した上でアクセスを認める制度「セキュリティクリアランス」法案を通した、確かな信念の持ち主で、しっかりとした国家感・歴史観を持ち、経済財政、安全保障に対する明確なビジョンを持つ高市早苗大臣と大臣室にて意見交換いたしました。

拉致問題解決検討プロジェクトチームとして条例策定に向け動き続ける



自民党の拉致問題解決検討プロジェクトチームの顧問として、都道府県初の条例制定に向け、横田めぐみさんや蓮池薫さんが拉致された現場や県庁の取り組みなど新潟県を視察し、拉致問題に対する先進的な取り組みを学んでまいりました。
 また、埼玉県警OBの方やアジア調査機構代表の加藤健さん、さらには帰還事業で日本人妻として北朝鮮で生活したものの、あまりの酷さに脱北して帰国した川崎栄子さんらを講師にお招きするなど、県議会でも勉強会を重ね、拉致問題解決に向けて県として出来る事への提言をいただいております。
 市区町村とは違い警察組織を持つ県としての立場から、単なる理念・啓蒙条例で終わらない形で拉致問題解決に向けた条例案作成を目指しております。

柏崎市で拉致された蓮池薫さんの拉致現場を視察

今年も県内一斉防災訓練「シェイクアウト埼玉」を実施！参加者募集！



シェイクアウト埼玉
 県内一斉防災訓練
 令和6年8月30日(金)～9月5日(木)
 あなたがいるその場所で
 3つの安全行動をその場で！
 1分程度で完了
 シェイクアウト訓練のあとは「プラスワン」
 動かない

参加者募集！

参加方法① 電子申請サービスで登録
 参加方法② FAXで登録
 参加者募集！

参加者募集！

参加者募集！

志木市も訓練への協力要請を快諾

▼大震災の教訓を再認識し、災害への備えと対応力を一層高める機会として、県議会主催のシェイクアウト訓練を今年も実施します。
 シェイクアウト訓練は、短時間で、誰でも、どこにいても実施できる訓練ですので、皆様、奮ってご参加ください！
※詳しい内容↓ ●令和6年8月30日(金曜日)～令和6年9月5日(木曜日) <防災週間>
 ※上記期間中、ご都合のよい日時で実施してください。

パパママ応援ショップ優待カードをご利用ください

18歳未満の子供または妊娠中の方及びその家族に限り有効
パパ・ママ応援ショップ優待カード
 有効期限: 2025年3月末日
 ※有効期限内であっても、子供が18歳に達した次の3月末まで失効

「パパ・ママ応援ショップ」とは、18歳に達して次の3月31日を迎えるまでの子供または妊娠中のかたがいる家庭に配布している「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を協賛店で提示すると、割引などのサービスが受けられる子育て家庭への優待制度です。
 是非ご利用ください。

カードの詳細について